

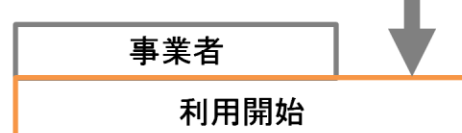
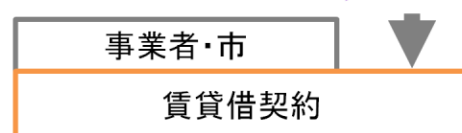
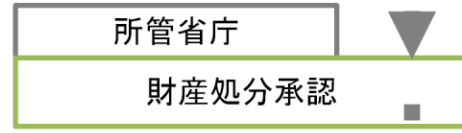
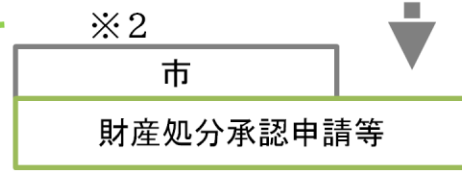
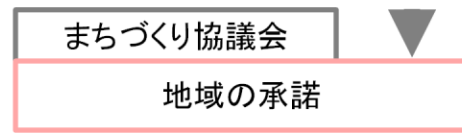
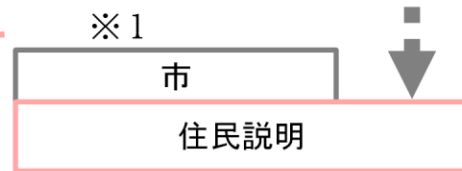
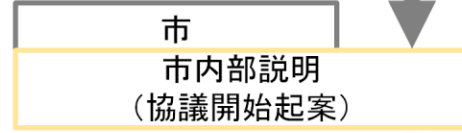
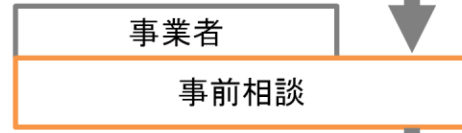
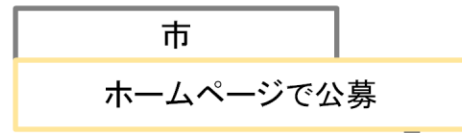
民間事業者による遊休公共施設等利活用フロー図

(随時募集の場合の従来の手続き)

通常、貸付額は仮評価額の5%
譲渡額も仮評価額等で計算
※無償譲渡等を希望の場合は
議会での議決が必要

※1
一時利用や一教室利用
等、省略する場合あり

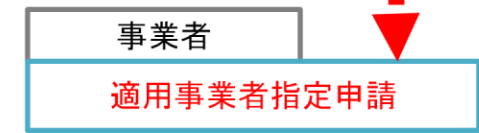
減額貸付
・無償貸付
の
手
続
き



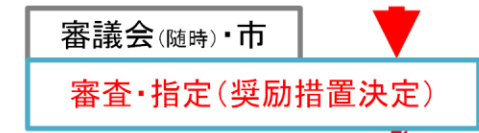
(遊休公共施設等利活用促進条例の手続き)

奨励措置により、貸付額は仮評価額の1.6%まで減額可能
※減額譲渡の場合は、仮評価額の10%まで減額可能
※その他、適用事業に係る固定資産税の減免も可能

適用事業者の指定を
受けるための手続き



事業規模により、審議会前に住民に事業の説明
と意見聴取を行う。



※2
補助による処分制限がある
場合、手続きが必要となる

貸付で施設改修がある場合

